総会特集
令和6年
かわさき白門
発行日2024年8月1日
第３８号
発行所　〒212-0024　川崎市幸区塚越2-225　発行責任者　松木　茂夫

！！総会・学術講演会・懇親会が盛大に開催された！！

支部長　松木　茂夫


松木支部長

今年1月1日に発生した石川県能登半島で最大震度7.6の大地震により、被災されました方々の皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日でも早い復興をお祈り申し上げます。

再開した支部活動は参加者がコロナ前よりも少ない事はコロナ禍に於ける影響が大きかったと思います。今年からは全員一致協力して行事への参加者を増やし、又、新規会員の増強に努めたいと存じます。

支部会報の発行と支部Hpを継続実施しています。会報発行に際し、森山功相談役には会報の構成・岩渕義昭事務局長には印刷・発送作業を原稿の寄稿等でご協力いただきました会員の皆様に心から感謝申し上げます。

今後共会員皆様方の積極的な原稿の寄稿をお願い致します。大石克義副幹事長にはHp掲載等ご協力に御礼申し上げます。

定時総会に於いて提案した議案等を満場一致にてご承認いただきましたことを報告いたします。

第一号議案（2023年度事業報告）：第二号議案2023年度収支報告（案）・2023年度監査報告：第三号議案（2024年度事業活動計画（案））第4号議案（2024年度収支予算（案））第五号議案その他：事務局長の交代（岩渕義昭氏→吉村猛彦氏）迄滞りなくご承認いただき感謝申し上げます

！！川崎市制100周年を記念した学術講演会５年ぶりに開催！！

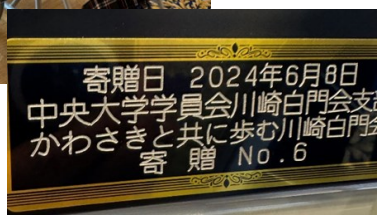
当会活動の指針である「かわさきと共に歩む川崎白門会」に基づき、今年度の川崎市制100周年を記念した講演会を開催しました、講演内容は市の脱炭素化の推進に合わせ「環境問題・Co2削減・市民生活への影響（過去・現在・未来）と題して、当会副幹事長である中央大学理工学部教授大石克嘉氏に講演をお願いしました。当参加者は白門会会員以外に・県下白門会支部会員・川崎市職員・一般市民の民様方約70余名のご参加を頂き久々に盛大に開催されました。

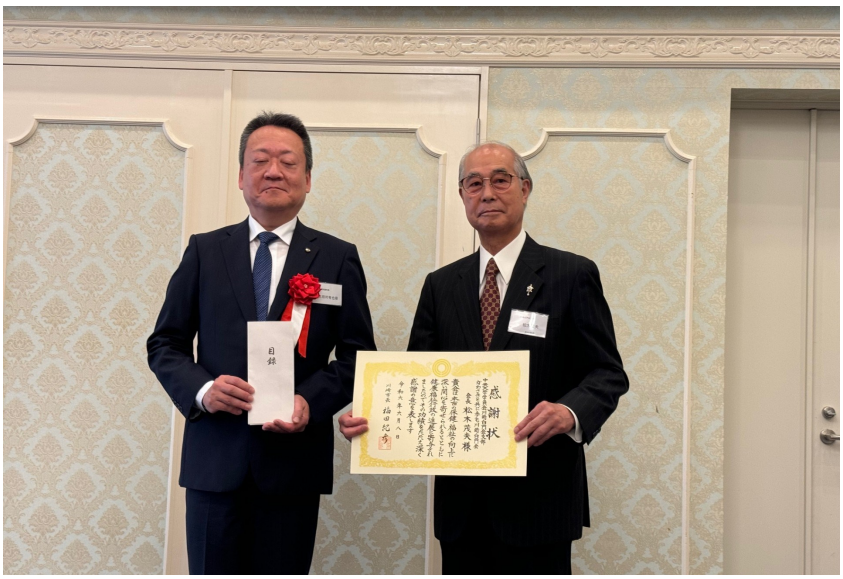
！車椅子の贈呈・第5回目（No.5）！

社会貢献活動として、川崎市三田村副市長に車椅子の目録を贈呈し・川崎市からは感謝状を頂いた。尚、車椅子（第5回目・No,5）は川崎市から高津区にある社会福祉法人和楽会・特別養護老人ホーム「和楽館」様に寄贈された。



車椅子贈呈式





！！ウィズコロナ～アフターコロナへ活動を転換へ！！

昨年5月から新型コロナウイルスの感染症法上の分類が1類から第5類に移行され一年が経ちましたが、この間日常生活が急速に回復し、諸経済活動も平常に戻りつつあります。

2023年4月に法学部の都心展開が実現し、新年度からの対面授業も開始された、又、感染対策を実施しての卒業式・入学式も開催されるなど大学は平常に向けての諸活動を始動し始た。2024年4月には多摩キャンパス「炎の塔」２階に「法と正義の資料館」・「大学史資料館」の2館が本学初めての資料館が同時OPENしました。

当川崎白門会の今年度の活動方針についてはアフターコロナとして活動を開始していきたいと考えています。

(1) 5/18（土）学員総会・協議員会・支部長会議等
昨年に引き続き対面開催

①当川崎白門会から10数人が出席

(2) 6/2（日）多摩川美化運動に　9名が参加予定で、終了後はランチを兼ねた懇親会を久々に実施する予定でしたが、残念ながらあいにくの雨で中止となってしまいいました。

毎年参加していますがゴミは年々少なくなり美化運動の効果が出ていると思われます。

(3) 6/8（土）総会・学術講演会・懇親会開催。参加者70余名。

(4) その他イベントを順次開催予定

①ハイキング同好会主催のハイキング②川崎港湾視察クルーズ③ぶらり歴史散歩④中大出身者の落語・講談会鑑賞⑤根駅伝本戦に向けての予選会の立川応援・来年１月の本戦沿道応援等々⑥その他県下各支部開催のイベントへの参加等々。

⑦忘年会開催予告

12月14日（土）16時～　小杉精養軒

感染対策（マスク・手洗い・換気等）は各自が十二分に対策を講じて頂き多数のご参加を期待しています。

整備された校舎・施設群（1）

【多摩キャンパス】



【後楽園キャンパス】



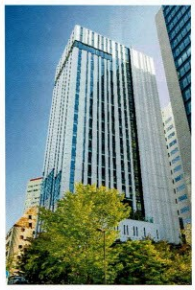
【市ヶ谷田町キャンパス】



【茗荷谷キャンパス】

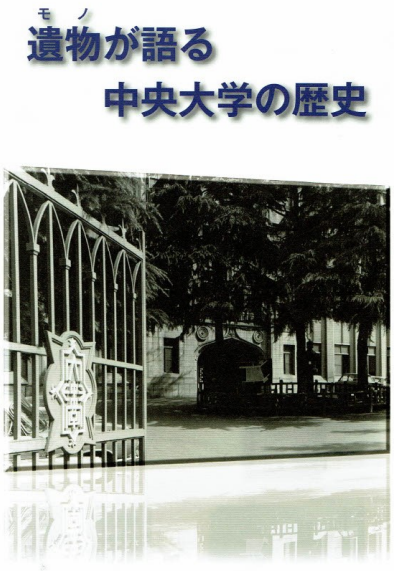


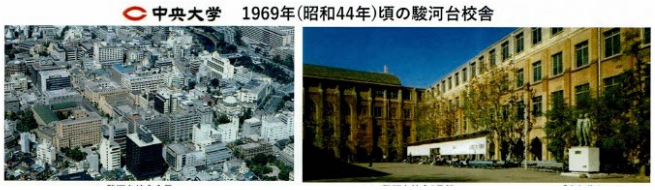
【駿河台キャンパス】



【小石川キャンパス】







中央大学「川崎白門会支部　かわさきと共に歩む川崎白門会」を支援します（卒年順に掲載）

アイコンテクノ（株） (町田市森野１-37-10) 代表取締役会長　金子　和夫 (昭和34年卒)	**不動産賃貸業** NPO法人ビーン理事 千葉　五郎（昭和34年卒） 川崎市宮前区鷺沼2-2-8	**東京エクセル法律事務所** 弁護士　石渡　光一 (昭和36年卒) 電話03-3503-0921
公認会計士･税理士 **大里　慶三** (昭和38年卒) 川崎市幸区南幸町2-20-202	**有限会社ビーン** (東京都港区芝大門2-1-18) 取締役　森山　功 (昭和40年卒)	**光洋重機建設（株）** (川崎区田島町13-13) 代表取締役会長　光常　武二 (昭和43年卒)

第1号議案

2023年度事業活動報告　（自2023年4月1日～至2024年3月31日）　2024.6.8

日時			活動内容	開催場所	その他
4月	8日	（火）	中大落研「落語会」(奉兵会主催)4人衆（やまと・三朝・つる子・好青年）	南大塚ホール	
	18日	（火）	第6回三役会（予算・決算・計画・実績）	かわさき市民活動センター	
5月	9日	（火）	第四回4役員会会報第36号発送作業（会報・総会案内・会費振込書・広告代振込書・予算・決算・実績・計画等	かわさき市民活動センター	
	20日	（土）	全国支部長会議	多摩校舎	
	20日	（土）	学員会総会・協議委員会	多摩校舎	
	21日	（日）	春のハイキング（ハイキング同好会	鎌倉方面	
6月	3日	（土）	小田原白門会総会・懇親会	報徳二宮神社報徳会館	
	4日	（日）	多摩川クリーン作戦予定	多摩川丸子橋付近	
	10日	（土）	大和白門会総会・講演会・懇親会		
	10日	（土）	2023年度支部総会・懇親会開催	ホテル精養軒	支部内開催
	11日	（日）	横浜白門会支部総会・懇親会	景徳鎮本店	
	20日	（火）	第1回三役会	かわさき市民活動センター	
7月	2日	（日）	相模原白門会　創立10周年記念総会・演奏会・講演会：県下合同白門会当番幹事	杜のホールはしもと	
	8日	（土）	厚木白門会・総会・講演会	レンブラントホテル厚木	
	15日	（土）	東京世田谷区支部総会・講演会・懇親会	三軒茶屋スカイキャロット	
	22日	（土）	東京江戸川区支部設立30周年記念総会・講演会・懇親会	江戸川グリーンパレ	ウクライナ支援
	24日	（火）	第1回役員会	かわさき市民活動センター	
8月	15日	（火）	第三回三役会	かわさき市民活動センター	
	21日	（月）	川崎港港湾船による海上視察	川崎区千鳥町	
9月	20日	（火）	第2回役員会	かわさき市民活動センター	
10月	1日	（日）	福田川崎市長市政報告会	ステーションコンファレンス川崎	
	7日	（土）	日本橋七福神巡り：歴史散策	福森神社・水天宮・茶ノ木神社	
	9日	（月・祝）	出雲駅伝テレビ観戦・オンライン視聴	各自自宅	各自自宅
	17日	（火）	第四回三役会第37号会報発送作業	かわさき市民活動センター	
	21日	（土）	一龍齋貞奈講談会（年次支部協賛会主催）	駿河台キャンパス	
	24日	（火）	県下合同白門会ゴルフ（相模原白門会幹事）	相模湖カントリー	
	28日	（土）	藤沢白門会　地引網交流会	鵠沼海岸	
	29日	（日）	ホームカミングデイ（多摩校舎他）	多摩・駿河台・後楽園・茗荷谷	
11月	5日	（土）	全日本大学駅伝（伊勢神宮）	テレビ観戦応援	各自自宅
	5日	（日）	鎌倉歴史散歩（ハイキング同好会）	鎌倉方面	
	12日	（日）	林家つる子真打昇進落語会（57ネット主催）	出版クラブ（神田）	
	21日	（火）	第三回役員会	かわさき市民活動センター	
12月	9日	（土）	2023年度年末懇親会・忘年会	ホテル精養軒	一龍齋貞奈講談会
	12日	（火）	第四回三役会	かわさき市民活動センター	
1月	2日	（月）	箱根駅伝応援（往路）応援	川崎中央郵便局前	任意参加有
	3日	（火）	箱根駅伝応援（復路）応援・新年会	稲毛神社前	任意参加有
	13日	（土）	東京大田区支部総会・講演会・懇親会	大田区産業プラザホール	
	17日	（水）	第五回三役会（17時～）・第四回役員会（18時～）	かわさき市民活動センター	
2月	15日	（木）	第26回松田桜まつり（ハイキング同好会）	松田町主催	
	20日	（火）	第六回三役会	かわさき市民活動センター	
	23日	（金）	第一回藤沢寄席（藤沢白門会主催）	藤沢市民ホール	
3月	3日	（日）	世田谷さぎそう福祉コンサート（世田谷区支部主催）	世田谷区烏山クモンホール	
	9日	（土）	講談でボードビリアン（貞奈主催）	浅草木馬亭	
	11日	（月）	講談会・一龍齋貞奈の勉強会	アートスペース児座・日本橋	
	16日	（土）	県下合同白門会連絡事務局会議	横浜酒造会館	
	19日	（火）	第七回三役会（17時～）第五回役員会（18時～）	かわさき市民活動センター	
	21日	（木）	学員会幹事会（学員会主催）	駿河台校舎	
	29日	（金）	林家つる子真打昇進落語会（落語協会主催）	上野鈴本演芸場	

2号議案

2023年度（令和5年）収支報告書（案）

（2023年・令和5年　4月1日）～（2024年・令和6年　3月31日まで）

中央大学学員会　川崎白門会支部（かわさきと共に歩む川崎白門会）

（単位：円）

収入の部（科目）	予算金額	決算金額	差額
年会費（103）	300,000	329,000	29,000
定時総会・懇親会費（会員32名）	420,000	256,000	-164,000
年末忘年会会費（32名）	230,000	264,000	34,000
会報誌広告費（12名）	120,000	120,000	0
支部活動支援金（学員会）	100,000	130,000	30,000
学術講演会補助金（学員会）	0	0	0
学術講演会補助金（大学・実費）	0	0	0
学員会費納入協力費（20%@6千円）	6,000	6,000	0
寄付金（川崎市贈呈：車椅子）	20,000	28,910	8,910
利息収入	0	15	15
雑収入	0	15,373	15,373
			0
			0
			0
			0
小計	1,196,000	1,149,298	-46,702
前期繰越金	1,429,674	1,779,065	349,391
合計	2,625,674	2,928,363	302,689

支出の部（科目）	予算金額	決算金額	差額
定時総会懇親会 関連費	420,000	242,470	-177,530
年末 忘年会 関連費	230,000	277,270	47,270
会報誌発行費 関連費（第36・37号）	120,000	82,940	-37,060
渉外費小計	280,000	136,610	-143,390
内訳 県下合同白門会交流会費（会員提出）（支部・白門会）	170,000	63,000	-107,000
内訳 県下合同白門会交流会費（会員提出）	60,000	50,000	-10,000
内訳 ホームカミングデイ関連費（広告・懇親会等）	30,000	11,210	-18,790
内訳 箱根駅伝費（広告・運搬費等）	20,000	12,400	-7,600
学術講演会関連費	0	0	0
事業活動費小計	230,000	188,859	-41,141
内訳 事務用品・消耗品等	100,000	70,506	-29,494
内訳 通信費	100,000	110,803	10,803
内訳 旅費交通費	10,000	1,950	-8,050
内訳 私設利用料	10,000	5,600	-4,400
内訳 ホームページ・管理費	10,000	0	-10,000
社会貢献費（寄付金）（川崎市贈呈：車椅子）	50,000	36,840	-13,160
雑費	40,000	25,366	-14,634
小計	1,370,000	990,355	-379,645
次期繰越金（予備費）※	1,255,674	1,938,008	682,334
合計	2,625,674	2,928,363	302,689

財産目録　※

2024年（令和6年）3月31日　現在　（単位：円）

科目	摘要	金額
現金	手元現金	60,901
郵便貯金	ゆうちょ銀行　川崎藤崎郵便局	1,040,778
普通預金	三井住友銀行　川崎支店	59,699
普通預金	横浜信用金庫　川崎支店	776,630
合計		1,938,008

※車椅子寄付金
前年度残68179円+今年度寄付28910円-購入費37390円
=59699

※（含）車椅子用寄付金残高（円）　59,699

※　財産目録＝次期繰越金（予備費）　1,938,008

2023年度（令和4年）監査報告

2024年4月　28日会計監査砂田慎二自宅に於いて、2023年度（2023年4月1日～2024年3月31日）の会計監査を実施しました。会計帳簿と領収書等諸帳票と照合した結果、収支報告書記載の金額と一致し正確に処理されている事を確認しましたので報告いたします。

2024年（令和6年）4月28日

会計監査　砂田 慎治　調印済
会計監査　石渡 光一　調印済

定時総会



議長に清水雄一副支部長を選出した



・松木支部長の挨拶で総会は始まった



司会・進行
新事務局長
吉村猛彦氏

会長（支部長）挨拶

本日の定時総会・車椅子贈呈・学術講演会・懇親会に当り多くの会員の皆様のご参加を頂き誠にありがとうございます。またご来賓の川崎市副市長三田村有也様中央大学常任理事石井靖様中央大学学員会副会長小田原眞人様そして県下白門会支部代表の方々誠にありがとうございました。



安岡博文幹事長から２０２３年度活動報告及び収支報告（案）が説明され松木茂夫支部長から補足説明がされ清水雄一議長の裁決動議に全員賛同で議決された。

第3号議案

2024年度事業活動計画（案）　（自2024年4月1日～至2025年3月31日）　2024.6.8

日時			活動内容	開催場所	その他
4月	16日	（火）	第一回三役会（予算・決算・計画・実績）	かわさき市民活動センター	
	27日	（土）	藤沢白門会総会・懇親会	藤沢市民会館	
5月	12日	（日）	春のハイキング（ハイキング同好会	秦野歴史・名水巡り	
	14日	（火）	第一回役員会予定・第二回三役会	かわさき市民活動センター	
	15日	（土）	横浜白門会ゴルフ大会	未定	
	18日	（土）	全国支部長会議予定　10時	駿河台キャンパス	
	18日	（土）	学員会総会・協賛委員会予定　13:30　懇親会（招待会）16:30	駿河台キャンパス	
	26日	（日）	平塚白門会総会・懇親会	平塚プレジール	
6月	2日	日	多摩川クリーン作戦	多摩川丸子橋付近	
	8日	（土）	2024年度支部総会・学術講演会・懇親会開催	ホテル精養軒	
	8日	（土）	逗葉白門会総会・懇親会		
	16日	（日）	横浜白門会総会・懇親会	萬珍楼	
	18日	（火）	第三回三役会予定	かわさき市民活動センター	
	22日	（土）	小田原白門会総会・懇親会	報徳二宮神社報徳会館	
	30日	（土）	相模原白門会支部総会・懇親会	相模原市民会館	
7月	6日	（土）	厚木白門会支部総会・懇親会		
	13日	（土）	大和白門会支部総会・懇親会		
			東京世田谷区支部総会・講演会・懇親会	三軒茶屋レストラン　スカイキャ	
	17日	（水）	第二回役員会・第四回三役会	自治会館	
			県下合同白門会連絡協議会	藤沢市民会館2階ふじ	
8月	15日	（火）	第5回三役会予定	かわさき市民活動センター	
	20日	（火）	川崎港港湾船による海上視察	川崎区千鳥町	
	24日	（土）	藤沢白門会・藤沢地引網	相模女子大グリーンホール	
			横浜港ナイトクルーズ：横浜支部主催	桜木町乗船場	
9月	18日	（水）	第三回役員会予・第6回三役会	自治会館	
			県下合同白門会ゴルフコンペ川崎支部当番幹事	清川カントリー	
			大田区支部総会・講演会・懇親会出席	大田区産業プラザPIO	
			川崎市長（川崎の発展を考える会）	未定	
			県下合同ゴルフ大会（横浜白門会幹事）	未定	
10月	16日	（水）	第7回三役会第38号会報発送作業予定	かわさき市民活動センター	
	19日	（土）	箱根駅伝予選会（立川駐屯地）未定		
	26日	（土）	厚木白門会学術講演会（邪馬台国）（‥?予定		
	27日	日	ホームカミングデイ多摩・駿河台他　未定	未定	
11月	18日	（土）	大和白門会学術講演会＆懇親会	未定	
	19日	（火）	第四回役員会・第8回三役会	かわさき市民活動センター	
			鎌倉歴史散歩（ハイキング同好会）	鎌倉方面	
			ぶらり歴史散歩	浅木宇佐近辺・食事会「魚三」	
	3日	（日）	県下合同白門会（藤沢白門会幹事）		
			川崎市長（励ます会施政方針中間報告）	KSP	
12月	14日	（土）	2024年度年末懇親会・忘年会開催予定	ホテル精養軒	
	19日	（火）	第9回三役会予定	かわさき市民活動センター	
1月	2日	（火）	箱根駅伝応援（往路）	川崎中央郵便局前	
	3日	（水）	箱根駅伝応援（復路）：新年会	稲毛神社前	
	21日	（火）	第五回役員会（新年会）・第10回三役会	かわさき市民活動センター	
			藤沢支部新春の集い予定	藤沢市民会館第二展示場	
2月	18日	（火）	第11回三役会予定	かわさき市民活動センター	
	24日	（月）	第二回藤沢寄席（藤沢白門会主催）	藤沢市市民センター	
			第27回松田桜まつり	松田長松田惣領主催	
3月	19日	（火）	第六回役員会・第12回三役会	かわさき市民活動センター	
			県下合同白門会連絡事務局会議	横浜関内ホール	

第４号議案

2024年度（令和6年）収支予算（案）

（2024年・令和6年　4月1日）～（2025年・令和7年　3月31日まで）

中央大学学員会　川崎白門会支部（かわさきと共に歩む川崎白門会）

2024.6.8（単位：円）

収入の部（科目）	予算金額	前年度予算額	前年比
年会費（100名）	300,000	300,000	0
※①定時総会・懇親会費（会員40名）	420,000	420,000	0
年末忘年会会費（35名）	230,000	230,000	0
会報誌広告費　※2021年度2名前受分含	120,000	120,000	0
支部活動支援金（学員会）	100,000	100,000	0
※②学術講演会補助金（学員会）	100,000	0	100,000
※③学術講演会補助金（大学・実費）	100,000	0	100,000
学員会会費納入協力費（20%）（@6千円）	0	6,000	-6,000
※④寄付金（川崎市贈呈：車椅子）	20,000	20,000	0
利息収入	0	0	0
雑収入	20,000	0	20,000
		0	0
		0	0
		0	0
小計	1,410,000	1,196,000	214,000
前期繰越金	1,938,008	1,429,674	508,334
合計	3,348,008	2,625,674	722,334

支出の部（科目）		予算金額	前年度予算額	前年比
※⑤定時総会懇親会 関連費		420,000	420,000	0
年末忘年会 関連費		230,000	230,000	0
会報誌発行費 関連費（第36・37号）		120,000	120,000	0
渉外費小計		280,000	280,000	0
内訳	県下支部・白門会交流会費（会員担当）（支部・白門会）	170,000	170,000	0
	県下合同白門会交流会費（会員担分）	60,000	60,000	0
	ホームカミングデイ関連費（広告・懇親会等）	30,000	30,000	0
	箱根駅伝費（広告・運搬費等）	20,000	20,000	0
※⑥学術講演会関連費		150,000	0	150000
事業活動費小計		230,000	230,000	0
内訳	事務用品・消耗品等	100,000	100,000	0
	通信費	100,000	100,000	0
	旅費交通費	10,000	10,000	0
	私設利用料	10,000	10,000	0
	ホームページ・管理費	10,000	10,000	0
※⑦社会貢献費（寄付金）（川崎市贈呈：車椅子）		50,000	50,000	0
雑費		40,000	40,000	0
小計		1,520,000	1,370,000	150000
次期繰越金（予備費）※		1,828,008	1,255,674	572334
合計		3,348,008	2,625,674	722334

※新型コロナ等感染症は不透明であるが総会・年末懇親会・各種行事は平常通りで予算計上

※収入・支出は諸活動（総会・年末懇親会・県下諸活動等）を実施予定で予算を計上

※収入は控えめに支出は多めにを基本

※定時総会・学術講演会・懇親会（2024/6/8・土）・忘年会（2024/12/14・土）・会報等の支出は原則各収入毎の範囲内を基本
※定時総会で川崎市に「車いす」を贈呈予定で予算計上

※30周年記念事業（2023/4）はコロナにより見合わせとして40周年（2033年4月）で実施予定

※次期繰越金のうち車椅子用寄付金残高	59,699

（寄付金前年度繰越68179+寄付収入28,910-支出37,390＝59,699円）

・監査報告



砂田慎治会計監査役から収支報告（案）等について監査の結果が報告された。

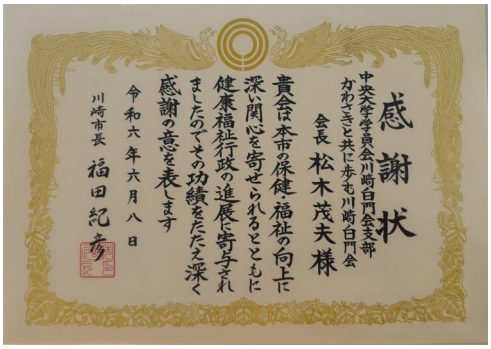
安岡幹事長から

２０２４年度事業活動計画（案）収支予算（案）の趣旨説明がされた。

松木支部長から

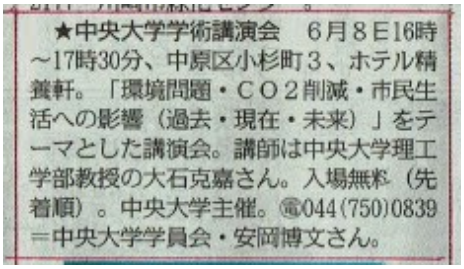
その他・報告事項として役員・幹事の新任及び異動について説明がされた。（５面に掲載）

全ての案件を無事審議を終え賛成多数で承認され総会を終了した。



福田紀彦川崎市長からの感謝状

・学術講演会



★中央大学学術講演会　6月8日16時～17時30分、中原区小杉町3、ホテル精養軒。「環境問題・CO2削減・市民生活への影響（過去・現在・未来）」をテーマとした講演会。講師は中央大学理工学部教授の大石克嘉さん。入場無料（先着順）。中央大学主催。☎044(750)0839＝中央大学学員会・安岡博文さん。

学術講演会は一般紙にも報道され（上）会員以外の方々が多数参加され大石教授・講師と和やかな懇談（写真下）の姿も見られた



人事案件

ただし、支部長（会長）が必要と認めたならば、副支部長（副会長）等他の役員及び外部の者の出席を求めることができる。

第6号議案―1

役　員　名　簿　1

任期：2023年6月総会から2025年6月総会まで

川崎白門会支部
かわさきと共に歩む川崎白門会
2023年6月10日現在（総会承認日）
（2024.5.18役員変更包括委任・別紙承認）

1、規約第5条第2項による総会議決

（卒年次順）

役職名	氏名		卒年	氏名		卒年
支部長（会長）	松本　茂夫	幸区	S44			
会計監査	石原　光一	宮前区	S36	砂田　慎治	中原区	S44

2、規約第5条第3項による支部長の委嘱

（卒年次順）

役職名	氏名		卒年	氏名		卒年
副支部長（副会長）	酒巻　忠雄	多摩区	S39	光栄　武二	川崎区	S43
（5名）	岩渕　豊昭	川崎区	S44	清水　雄一	中原区	S46
	増田　隆	多摩区	S50			

3、規約第5条第3項による支部長の委嘱・規約第9条第1項・第6項により選任

（卒年次順）

役職名	氏名		卒年	氏名		卒年
幹事長	安岡　博文	麻生区	S53			
事務局長	吉村　猛彦	横浜市	S60			
事務局次長（兼副幹事長）	山田　信昭	多摩区	S46			
副幹事長	中村　淳子	多摩区	S53	大石　克嘉	幸区	S61
幹事	河内　隆史	座間市	S46	梁谷　平	中原区	S50
（10名）	茂岡　幹男	横浜市	S53	伊藤　弘	中原区	S56
	中山　聡	川崎区	S56	矢崎　守孝	幸区	S56
	渡平　英一郎	麻生区	S58	小林　喜浩	麻生区	S59
	西巻　亨	町田市	S59	向坂　光浩	多摩区	S60
	藤井　哲弘	川崎区	S63	向野　龍彦	多摩区	H 1
	日笠　健二	麻生区	H 3	清田　美之	横浜市	H 5
	矢口　統一	川崎区	H 7	志水　晋介	川崎区	H11
	小林　直樹	川崎区	H16	白川　勝人	高津区	H17

注1・会議種別は、規約第12条により総会・役員会・幹事会とする。役員会は、規約第12条により支部長（会長）が招集。
・役員会は、規約第16条第1項により支部長（会長）・副支部長（副会長）・幹事長・副幹事長・幹事・事務局長・会計監査をもって構成する
・相談役・顧問（含む名誉会長・参与）は、原則第10条第2項により必要に応じて役員会等において意見を述べることができる。（議決権無し）
注2・幹事会は、規約第12条第5項により第9条第2項の業務を遂行するために設置する。
・幹事は、規約第9条第4項により総会・役員会の決定事項を推進・実行する。
注3 正役会は、役員会の運営をスムーズに推進・実行するため、役員会で審議・検討する事項等を事前に協議・検討することを目的。
支部長（会長）が招集し、構成員は、原則として支部長（会長）、幹事長、事務局長、副幹事長とする。

第6号議案―2

役　員　名　簿　2

任期：2023年6月総会から2025年6月総会まで

川崎白門会支部
かわさきと共に歩む川崎白門会
2023年6月10日現在（総会承認日）

1、支部長（会長）の委嘱（規約第10条相談役・顧問に準じる：平成27年6月20日総会において承認）

（卒年次順）

役名	氏名		卒年	氏名		卒年
名誉会長	金子　和夫	宮前区	S34			

2、支部長（会長）の委嘱（規約第10条相談役・顧問に準じる：平成27年6月20日総会において承認）

（卒年次順）

役名	氏名		卒年	氏名		卒年
参与	織田　勝久	宮前区	S62	鈴木　朋子	麻生区	S62
（5名）	嶋崎　嘉夫	川崎区	S63	青山　圭一	多摩区	H 3
	橋本　勝	多摩区	H10			

3、規約第5条第3項による支部長（会長）の委嘱

（卒年次順）

役名	氏名		卒年	氏名		卒年
相談役	大谷　正勝	中原区	S39	森山　功	幸区	S40
（4名）	千葉　景子	横浜市	S46	菅原　進	多摩区	S48
顧問	伊奈　忍	多摩区	S34	千葉　五郎	宮前区	S34
（7名）	二村　篤	麻生区	S34	大里　慶三	幸区	S38
	長谷川　忠司	三郷市	S49	松島　健寿	多摩区	S42
	下村　勝己	世田谷区	S52			

※1　名誉会長は、支部長（会長）の委嘱、役員会の推薦により選任され、本会の運営に助言等をする役職である。
※2　参与は、支部長（会長）の委嘱、役員会の推薦により選任され、行政に携わる者で、主な役割は副支部長・幹事と同様である。
※3　相談役・顧問は、支部長（会長）が必要と認めた場合に規約第5条により選任される。本会の円滑な運営を図るために助言等をする重要な役職である。
・相談役：本会の設立・運営に携わり、本会運営・管理上の重大な問題に関して大局な助言及び時には諫停をする役職である。
・顧　問：過去本会の役職にあった会員であり、支部長（会長）が特に推薦した会員で本人の知識や経験に基づいて本会運営上の実務的な助言をする。
※4　役割に関しては、名誉会長、相談役、顧問、支部長（会長）、会計監査、幹事長、参与には原則個別の役割は無いものとする。

整備された校舎・施設群（2）

茗荷谷キャンパス

2023年4月に、東京都文京区に茗荷谷キャンパスを開設し、法学部、大学院法学研究科が多摩キャンパス（東京都八王子市）から茗荷谷キャンパスへ移転しました。
135年以上の伝統と実績を受け継ぎ、「實地應用ノ素ヲ養フ」という建学の精神のもと、引き続き、新たなキャンパスで地球的な視野に立った法的問題意識と法的問題解決能力を備えた人材を養成します。



茗荷谷キャンパスの外観は、中央大学の前身である英吉利法律学校の赤レンガ造り校舎をモチーフとしつつ、低層階には、旧観河台校舎と同じ尖頭アーチを取り入れ、伝統的かつ端正な様相のなかにも、開放感のある空間となります。教室は遠隔授業やハイブリッド型授業に対応する仕様となるほか、図書館や学生食堂は、創立者が学んだイギリスのミドル・テンプル※をモチーフとしたインテリアを採用予定です。大学施設のほか、文京区の地域活動センターや保育所などが併設される計画で、地域との共生、地域への貢献を目指します。



キャンパス詳細

8F～7F：研究室
6F：ゼミ室、研究室
5F：小教室、ゼミ室、屋上庭園
4F：図書館、ラーニングコモンズ、自習室、グループワーク室
3F：情報処理教室、法学部事務室、大教室
2F：大教室、中教室
1F：学修支援センター、特大教室
地下1F：大教室、学生食堂、購買、保健センター
地下2F：法職研究室、学研連研究室、公務員研究室、体育トレーニングルーム

学生数	
学部 法学部	5,740
大学院 法学研究科	78
計	5,818
研究所 日本比較法研究所	



※ミドル・テンプル（Middle Temple）
ロンドン中心部にある法曹院。法廷弁護士の育成と認定を担っている。中央大学の前身・英吉利法律学校を創設した18人の若者法学者のうちの4人がここで学んだ。



1F エントランス吹抜空間



2F 特大教室



2F 吹抜けに面する共用部分



ピロティ



4F 図書館



5F ラウンジ



地下1F 学生食堂



〒112-8631 東京都文京区大塚1-4-1

Access
東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅 徒歩1分

※パース図は計画段階のものであり、施工上等の理由により変更となる場合があります



配布された案内チラシ



スライドを使い分かり易く川崎市政１００周年記念し今後目指す方向について講演された

第3部　中央大学学術講演会

講師　大石克嘉（中央大学理工学部教授）

近年，環境問題である地球温暖化に対する対策としての 1 つに，二酸化炭素(CO2)排出量の削減がありますが，この削減に付随して CO2 を吸収する物質は，CO2 吸収材（剤）として，固体系，液体系及び膜系という形態を問わず注目されています。このため，研究者の間では CO2 吸収材(剤)の研究は盛んに行われています。

しかしながら私達の生活を中心に考える時，CO2 排出の問題は想像以上に広い分野に関係しています。広い分野とは，1）地球温暖化問題の領域，2）私達の生活に不可欠な発電を含むエネルギー問題の領域，3）各国の国益に関わる政治的問題の領域と 4)研究という意味での材料開発の領域などが上げられます。このため，CO2 排出に関する問題は，デリケートでまた複雑なものなのです。

本講演では，CO2 を吸収する物質(材料)について説明をしますが，その前に，“そもそも，なぜ CO2 の排出量が増加の一途をたどるのか？”について考えてみた上で，実際に CO2 を吸収・分離・回収する方法を説明後，回収された CO2 の廃棄場所(捨て場所)や少しの使用方法を紹介します。

・講演中のキーワード

カーボンニュートラル・脱炭素・CO2 吸収材(剤)・CO2 の廃棄場所・水素製造・太陽光発電・講演内容・項目(講演時間：90 分)

1. はじめに

1.1 環境問題に対する川崎市の取り組み。

1.2 地球温暖化の原因が CO2 排出量の増加と関係しているのであれば，

カーボンニュートラルという言葉が目立つ。

2. CO2 分離・回収

2.1 CO2 を吸収・分離したら，その後，その CO2 を放出させなければならない。さらには，その CO2 の吸収・分離・回収には，エネルギーが必要。

2.2 回収した CO2 の廃棄場所は何処なのか？

2.3 コストも含めて考える時，回収した CO2 の有効活用法はあるのかどうか？

3. CO2 問題の今後のゆくえ





総会・車椅子贈呈式

５年振りに開催した学術講演会は川崎在住の中央大学理工学部大石教授が担当。市政１００周年とコラボし多くの市民も参加した有意義な講演会となりました。久方ぶりの対面での集いとなり心弾む松木支部長の挨拶。川崎白門会支部発展と社会貢献に三田村川崎市副市長からの温かい謝辞を頂きました。



松木支部長挨拶



三田村有也川崎市副市長から丁重なご挨拶を頂いた

懇親会



中央大学常任理事・石井靖氏から挨拶



中央大学学員会副会長・小田原眞人氏から挨拶



川崎白門会支部・名誉会長金子和夫氏の発声で乾杯！



ご来賓の方々・神奈川県内の各白門会支部の方々と川崎白門会支部のメンバーと和やかな中に懇談が弾んだ



中央大学応援団現監督・桜井俊宏氏の指揮で校歌、応援歌、借別の歌を斉唱





見事な桜井氏の指揮に若き日を思い出し思わず拳に力が入った。この至福のひと時を胸に中央大学学員会川崎白門会支部の発展を誓いあった



山田信昭事務局次長から中締め・閉会の挨拶がなされ総会の一切を終えた

！１小田原白門会創立30周年記念事業！！

！１小田原北条史跡巡りに参加して！！

幹事長　安岡　博文

10月28日（土）小田原駅西口三省堂前に集合し、県内白門会から15名が参加した。当川崎白門会からは二名（安岡幹事長・吉村幹事）が参加した。午前10時に小田原ガイド協会の所属で小田原白門会会員の案内により、歴史上有名な「小田原城総構（そうがまえ）」（小田原城とその城下を囲って築いた総距離9Kmにも及ぶ堀と土塁による輿斉の跡）を散策した。

最初に、稲荷森（いなりもり）、小峯御鐘ノ台大堀切東堀（こみねおかねだいおおほりきりひがしぼり）、三の丸外郭新堀土塁（さんのまるがいかくしんぼりどるい）を回り、最後に八幡山古郭東曲里輪（はちまんやまこかくひがしくるわ）を≒2時間をかけて巡りました。

今回の「総構：を散策して私は新ためて歴史の魅力に取りつかれました。さらに県下白門会の皆様方との交流も復活し、ありがたい限りです。秋なのに季節外れの夏日となり、かなりな汗をかきました。よき小田原散策でした。



秦野市名水巡りの春ウォーキングを終えて

ハイキング同好会　向野龍彦

5月12日日曜日に当ハイキング同好会の行事である春ウォーキングを開催しました。参加者は残念なことに予定より減り、3名（松木支部長、中村淳子先輩、向野）でした。

当日は、曇り空で気温が高くなりすぎず、歩き易い天候でした。秦野駅で集合し、10時過ぎにスタートし、先ず、①弘法の清水に行き②太岳院、③今泉桜名水公園（湧水量1番で広い池で、カワセミが良く現れるところです。）④向原湧水、⑤白笹稲荷神社と進み、昼食をしました。神社でお参りをし、御守りも頂きました。今回は白笹稲荷神社の湧水で、お湯を沸かして味噌汁、コーヒーを淹れました。とても美味しかったです。そして⑥小藤川湧水、⑦兵庫の泉、⑧どうめいの泉、と進み、⑨出雲大社相模分祠・ゆずりの水、お参りと御守りを頂きました。今まで、出雲大社相模分祠に行きたいと思っていましたが、言ったことがなく、初めての参拝でした。また地元の美味しい水で作ったお豆腐を購入しました。⑩南公民館、そして途中、お豆腐店で美味しい豆腐のジェラートを頂き、⑪今泉あらい湧水公園と進み、ゴールの秦野駅に着きました。帰り途中に登戸駅近くの居酒屋にて打ち上げで軽く飲みました。ウォーキングコースは4時間８km のコースでした。ガイドの三輪さんのお蔭で、良いウォーキングが出来ました。また近年中にまたこのウォーキングコースをガイド付きで開催したいです。



中央大学「川崎白門会支部　かわさきと共に歩む川崎白門会」を支援します（卒年順に掲載）

協親自動車（株）顧問 川崎市高津区北見方3-8-5 松木　茂夫（昭和44年卒） 中央大学評議員・学員会幹事	**城南予備校** (川崎区駅前本町22-2) 代表取締役　下村　勝己 (昭和52年卒)	**株式会社ＴＲＡアート** 代表取締役茂岡幹弥 (昭和53年卒) 東京都中央区新川2-7-15林ビル4Ｆ
田賀法律事務所 所長弁護士小林喜浩 (昭和59年卒) 東京都中央区銀座7-2-22 コリドースクエアー銀座７丁目	**道しるべ法律事務所** 弁護士矢口統一（平成7年卒） 川崎市川崎区砂子1-5-1KJ砂子ビル４階 ℡044-211-1115/moto.yaguchi@gmail.com	**行政書士　志水法律事務所** 外国人雇用・ビザのことなら 志水　晋介（平成11年卒） 080-7023-0485

世田谷区支部さぎそうコンサート！！第２１回さぎそうチャリティーコンサートに参加して！！

幹事長　安岡　博文



全身を使って熱唱・演奏する烏山福祉作業所の皆さん

令和６年３月３日、午後１時から烏山区民会報ホールで、さぎそうチャリティーコンサートが開催され当川崎白門会支部から松木茂夫支部長・山田信昭事務局次長・私安岡博文幹事長の３名が出席しました。
開会に当たり、水津正臣支部長の4年ぶりの開催に感謝の話があり、保坂展人世田谷区長の御礼の挨拶がありました。
「福祉コンサート」として、烏山福祉作業所(心身に障害があり・就職困難な方々へのサポート・自立支援を助ける施設)の方々の踊りや楽器演奏によるコンサートが開催された。出演者全員が満面笑みを浮かべながら一生懸命演奏されていたことが心に響くものがありました。
「地域コンサート」として、世田谷区立烏山中学校吹奏楽部のコンサートで、全3曲をプロ顔負けの迫力で演奏していました
「白門コンサート」として、我母校管弦楽部コンサートで、「管弦アンサンブル」・「木管二重奏」・「弦楽アンサンブル」の3編成で演奏がなされました。
最後は出演者全員の演奏により、フィナーレとしｔ会場全員「でふるさと(故郷)」を唄い、約３時間に渡るコンサートが終わりました。
感動しました。特に第１部には❗
感想としては、地域の方々と打ち解けた活動を実行し、地域の輪(和)・学員の輪(和)を構築されている事。本支部も見習って、企画・実施を計って行く必要性を思い知らされました。

！！第60回東京大田区支部定時総会に参加して！！

記：安岡博文

2024年（令和6年）1月13日（土）に開催された、東京大田区支部定時総会・学術講演会・懇親会に、当川崎白門会より、松木茂夫会長・安岡博文幹事長の二人が出席しました。

京急蒲田駅を降りると突然の冷たいみぞれ交じりの雨の中、5分ほどで会場の大田区産業プラザPiO（4Fコンベンションホール鶯）に到着。

第一部は15時～・学術講演会「小さな旅から見える日本」と題して、テレビでお馴染みの山本哲也氏（元NHKアナウンサー・東京大田区支部理事：現オフィスジコン（而今）代表）が1時間の予定を30分ｵｰﾊﾞｰする1時間30分にわたる熱弁を奮った講演であった。活発な質問にも丁寧に対応していた。（右の写真）

山本哲也氏は取材を通して「自分自身を言葉にすることで、自分に気づき・自分が見えてくる」と感じたと話していた。

第二部は16時30～・江守秀次支部長の挨拶のあと総会が始まった。総会終了後来賓の中央大学塚原由紀夫常任理事・学員会野口昇兵副会長が挨拶をされた。その後各支部の招待者が紹介された。当川崎白門会は多摩川を挟んだお隣組として参加した。

塚原由紀夫常任理事はご挨拶の中で、石川県で1月1日に起きた「令和6年能登半島地震」について哀悼を表するとともに、出身学生に対する支援策を既に決めたことを披露されていた。大学の素早い対応に感激しました。

第三部は、徒歩5分ほどにある「ニーハオ別館（羽餃子で有名）」に会場を移動して懇親会が開催された。懇親会～参加した学員会大木田守副会長の乾杯により懇親会が始まった。一部屋に入りきれず二部屋となる等参加者も予想外に多く盛大・和やかな会であった。

新型コロナウイルス感染症により4年ぶりに参加したが、本年（2025年）4月東京大田区支部と東京品川区支部とが統合する話を聞いてビックリしました。



東京都区内支部の内多摩川を挟んで東京大田区支部と同様に東京世田谷区支部とも交流会を実施している。このような地域を超えた交流会を拡大・維持していきたいと強く感じた次第です。

会員紹介



行政書士

志水晋介（平成１１年卒）

川崎白門会支部幹事

今回は私の仕事である行政書士について、紙面を頂戴し、お話させていただきます。

１　行政書士という仕事

行政書士の仕事は、大きく①行政手続と②市民法務に分けられます。

行政手続は、建設業許可などの許認可関係や外国人の在留資格に関連する諸手続があります。株式会社などの企業からの依頼は行政手続に関連するものが多いです。

行政手続の仕事では、ただ提出する書類を収集、作成するのではなく、そもそも許認可が必要かどうか？自社が必要な許認可を得るために足りない部分は何か？取得した許認可を維持するために必要な注意点は何か？など、コンサルティング的な場面が多くあります。

これに対して、市民法務は、遺産分割協議や遺言作成の相談など、相続遺言に関係する業務が中心となります。そのため、個人からの依頼が大半です。

遺言業務では、原案を考えるのみならず、公証人との連絡調整まで担います。また、遺産分割では、協議書の作成にとどまらず、その手続、すなわち、金融機関の口座解約の手続から各相続人への振込みなどまで行います。遺産に不動産が含まれる場合は、司法書士と連携し、円滑な遺産承継の手続をできるようにします。

２　行政書士志水法務事務所について

私の事務所では、①行政手続、その中でも、外国人の在留資格に関係する業務が中心ですが、一方で、法律のことで困ったらとりあえず問い合わせをいただくことも多く、「志水に聴けば、できることはしてくれるし、できないことは他士業含めて適当な専門家を紹介してくれる」と認識されております。

川崎白門会の皆様におかれましても、困ったらとりあえず志水に聴こうと考えていただけましたら幸いです。

・会報広告掲載

行政書士志水法務事務所

外国人雇用・ビザのことなら

志水晋介（平成１１年卒）

080-7023-0485

！！横浜白門会・箱根駅伝コースを歩こう！！　幹事長　安岡博文

2023年11月4日（土）箱根駅伝コースの最終区間：小田原→芦ノ湖ゴール地点：を歩いた。



箱根路・駅伝コースを踏破して喜び合う神奈川白門会メンバー

JR小田原駅改札口前に午前9時に集合。県内白門会から22名が参加した、当川崎白門会からは安岡幹事長が参加した。行事などが重複して参加者が少なかった。

最初に、箱根登山鉄道に乗車し、風祭駅で下車鈴廣かまぼこ店前の中継地点を見学し、バスにて箱根関所跡近くで下車、箱根関所跡を見学、その後芦ノ湖のゴール地点迄を歩きました。

芦ノ湖駅伝ミュージアム前で記念撮影同ミュージアムを見学した。その後箱根湯本駅迄バスで移動し解散となった。

当日は、3連休の谷間で、どこも混雑していたが楽しい時間を過ごすことが出来た。

今回参加して感じたのは今まで以上に応援する気持ちが湧いてきた。

来年1日・2日に行われる100回記念大会での中大の活躍が楽しみである。

！！第30回藤沢白門会総会（懇親会）に参加して！！

事務局長　吉村猛彦（昭６０年卒）

2024年６年4月２７日（土）、第３０回藤沢白門会総会（第2部から参加）に松木支部長・安岡幹事長・幹事・事務局吉村、計３名で参加しました。総参加者は約5０名でした。

初めに総会の役員改選で片岡久興会長が退任、遠藤主計副会長が新会長に新任されたと報告がありました。

片岡会長は第3代目会長として、16年間、会の発展、県下白門会育成の為に尽力されました。今後は相談役として引き続き大所高所からご助言をしていただけるとの事です。

又当会会員の川崎隆之氏が藤沢市　副市長に就任されたとの報告がありました。

第2部では一龍齋貞奈氏の講談を楽しみました。先ず初めに落語と講談の違いについて説明をしてくれました。花粉症と黄砂？の影響で体調がよくなかったにも関わらず、演目の中で自身の体調も織り交ぜながら見事な講談を語ってくれました。

第3部の懇親会では、遠藤会長から片岡相談役（前会長）へ感謝状、花束、記念品（輪島塗の夫婦箸）の目録の贈呈が行われました。その後、石井靖常任理事から大学の近況を含めご挨拶がありました。副会長の乾杯の発声で懇親会が始まり、終始和やかな雰囲気の中で参加者同士の親睦を深めることができました。抽選会も行われ、貞奈さんの色紙や豪華景品が次々と当選していました。最後に、校歌と応援歌を全員で熱唱して余韻に浸ったまま会場を後にしました。





片岡会長１８年間の長きに渡り藤沢支部はもとより神奈川県下、学員会の牽引力としてのご活躍に感謝！

「第２５回まつだ桜まつり」の鑑賞を終えて

ハイキング同好会　　向野龍彦

今年は、新型コロナで見合わせていましたが、川崎白門会ハイキング同好会の行事で**「第２５回まつだ桜まつり」**が開催されました。ハイキング同好会のイベントとして、今年は、私の都合と、混み合う日を避け、２月１５日に河津桜を鑑賞してきました。当日は、増田先輩ご夫婦と私のみの参加になりました。新松田駅集合し、徒歩にて会場に向かいました。会場頂上の出店で、各自持ち寄ったお弁当やお店で購入した豚汁をお店内で食べました。とても豚汁が美味しく感じました。小山の登り道沿いに咲いている河津桜は、ちょうど時期が良く、９分咲きで綺麗でした。その後、綺麗に咲いた河津桜を鑑賞しながら下山し、松田町の中澤酒造（株）で、美味しいお酒を購入したりしました。そして、新松田駅まで戻って解散し、私は帰路に着きました。歩数もある程度行き、歩いた感じを受け、とても有意義な１日でした。

参加者は、増田隆氏、奥様、向野龍彦でした。参加予定者は少かったですが

綺麗にちょうど咲いていたことと、無事に終えられて、良かったです。

次回行事として、5月12日日曜日に秦野市観光協会の名水巡りのウォーキングをガイド付きで開催します。

日華友好会台湾訪問・4年ぶりの「友好の桜」鑑賞に感嘆！！

川崎白門会会長・日華友好会支部副会長　松木　茂夫



中正記念堂の植樹桜



新竹県五峰郷桃山小学校植樹桜

学員日華友好会支部（当会は2000年1月に発足）が4年ぶりに台湾を訪問した。2024年2月16日（金）～19日（火）3泊4日で20名が参加し、過去に「友好の桜」を植樹した国立中正記念堂・国立中央大学・世新大学・桃山小学校・指南宮等を巡り桜の開花状況などを鑑賞した。川崎白門会からは4名が参加した（金子和夫名誉会長・森山功相談役・松木茂会長・中村淳子副幹事長）

台湾の春節（旧正月・台湾の一年中で最も盛大な祝日）の時期と重なり、特に台南で開催中（2/3（土）～3/10（日））の「ランタンフェスﾃﾞｨﾊﾞﾙ」は残念ながら鑑賞できなく残根でしたが、出展されている多くのランタンや巨大なメインランタンに明りが灯り、訪れる人の目を楽しませているといわれている。一方で帰省客・観光客などで飛行機・新幹線は満席であり、高速道路・一般道も至る所交通渋滞であった。

2/16（金）羽田空港7：55発、台北松山空港着10：55の厳しい早朝便のフライトでした。

到着後、大型専用バスにて最初の訪問地の「国立中正記念堂」は、台湾の人々の憩いの場所となっており、日本の観光客も必ず訪れる観光名称となっている所である。公園内の桜は美しい淡いピンク色の花を咲かせていました。家族連れや観光客がその桜をバックに記念写真を撮影していました。

その後、台湾国立中央大学表敬訪問し、「友好の桜」を鑑賞しました。（両大学は2010年に大学間国際交流協定を締結：翌年2011年3月に当日華友好会が協力して台湾国立中央大学に「友好の桜）を植樹している）敷地内メイン通りに面した所に植樹した桜は校舎をバックに見事にきれいな満開の花を咲かせていました。（日本中央大学と台湾国立中央大学との「友好の桜」の歴史について、さくらさくらの歌にのせて特別なビデオにまとめて頂き視聴しました。



世新大学学長と記念写真

翌2/17（土）は新竹県五峰郷にある「桃山小学校」を訪問し、ﾎﾞｰﾙペン等の文具類を贈呈した、校庭にて先生や小学生たちが歓迎会を実施して頂き、民族歌で歓迎してくれた。小学生の暖かい心に触れた時間であった。また、当方から文房具類（ボールペン・便箋・メモ・ｸﾘｱｰファイル等）を記念品として贈呈した。環境によりほとんどの桜は残念ながら枯れてしまっていたが、土屋頼子副会長が植樹した桜は満開であった。

その後八田興一技師記念館・墓参・烏山頭水庫（うさんとうダム）を視察後一路台南へ。（八田興一技師は石川県金沢市出身・台湾で最も尊敬される日本人・命がけで東洋一のダムを造った人物）

翌2/18（日）台南市内視察の後夕方には新幹線にて台北へ。夕食会は台湾白門会と「欣葉レストラン」にて台湾料理で交流会を実施しました。（次ページに続く）



国立中央大学「友好の桜」記念碑前で川崎白門会参加者

当会から20周年記念誌を台湾白門会参加者に贈呈した。大変有意義な交流会でありました。最終日2/19（月）は世新大学（台北市郊外にある私立総合大学）を訪問し桜を鑑賞した。その後、最終となる同市内にある「指南宮」（台北市文山区木柵山の中腹斜面にある道教の寺院）に専用バスで、参拝の後、「友好の桜」を鑑賞した。

帰路は、台北松山空港発18：25・羽田空港着22：15着の最終便にて帰国し、参加者は帰路についた。

いつもながら、台湾の温かいおもてなしに心から感謝をしつつ、楽しくもあり、台湾と日華友好会との「桜に託す友好の桜」を肌で感じた誠に有意義な「観桜の旅」でありました。



指南宮（道教）の本殿で記念撮影

！！年末懇親会（忘年会）対面にて4年ぶり・盛大に開催！！

2023年12月9日（土）16時～武蔵小杉ホテル「精養軒」にて、4年ぶりの対面方式による年末懇親会（忘年会）が盛大に開催された、出席者は32余名大いに交流が図られた。山田信昭事務局次長の司会進行により和やかに始まった。

第一部は講談会　講師は中大の後輩・若手美人女流講談師一龍齋貞奈氏（二つ目2022年4月昇進）・演題は「徂徠豆腐」他一席。「徂徠豆腐」は江戸時代中期の儒学者「荻生徂徠」の逸話が語源と言われており、語りは、働き者の豆腐屋七兵衛さんと一人の侍が登場する、貧しい暮らしをしながら勉学に励む侍をほっておけない七兵衛さんが、毎日、おからを差し入れすることとなったが、ある日突然七兵衛さんが高熱を出しておからを届けられなくなった・・・・という「人の情けが心を打つ話」であり、落語・講談・浪曲等で幅広く語られている演目である。約40分にわたる熱弁により参加者も大いに心を打たれました。

4年前の前座時代よりかなり上達し芸に一層磨きがかかり一回り大きくなりました。

今回は一龍齋貞奈氏の二つ目昇進お祝いと結婚お祝いを兼ねてご主人様の稲葉進太郎氏（弁護士）もお招きし開催しました。

第二部は、久しぶりの対面式での懇親交流会であり和気あいあい大いに盛り上がりました。お互いの近況を語り合う人が多かった。

お馴染みなった抽選会は一龍齋貞奈講談師の司会進行により始まった。参加者全員に景品はいきわたりました。特別景品として一龍齋貞奈講談師の色紙は氏と参加者とでジャンケンにより勝った人に配布された。

最後に茂岡幹弥幹事の音頭により、校歌・応援歌・惜別の歌を全員で合掌し、安岡博文幹事長の中締め・閉会挨拶により各自家路についた。久しぶりの楽しいひと時であった。一人でも多くの会員の参加を期待しています。

※一龍齋貞奈講談師の勉強会に・後輩の育成の為是非お足を運んで頂きたいと思います。ビックニュース！！一龍齋貞奈講談師が当川崎白門会支部に新規加入！！



忘年会参加者記念撮影



熱演する貞奈講談師

「今年の漢字」について！！

日本漢字検定協会が毎年発表している13年間の「今年の漢字」をまとめてみました。

1995年から開始された「今年の漢字」はその世相を表す漢字一字として毎年、年末に発表されています。2024年も早5ヶ月が経過しましたが、今年はどのような漢字一字となるのでしょうか。

ご参考迄に「今年の漢字」は日本漢字能力検定協会が全国より「その年を象徴する漢字一字を、原則として12月12日の「漢字の日」の午後に京都府東山区の清水寺で発表するのが慣例となっています。

毎年、清水寺の森清範貫主が和紙（縦1.5m・横1.3m）に揮毫することになっています。

2023年度は「税」

増税議論・所得税定額減税・インボイス等税に関するテーマーに関心があった」

「税」は2014年度「消費税10%に引き上げ」以来2回目でありました。

2023年度以前の漢字一覧

2023年度　「税」増税議論・定額減税・インボイス等税に関するテーマーに関心があった」

2022年度　「戦」ロシアのウクライナ侵攻・円安・物価高による生活上の戦い等

2021年度　「金」コロナ禍で開催された東京オリンピック・パラリンピックでの日本人選手の活躍等

2020年度　「蜜」世界中が新型コロナウイルス感染症流行の影響。「3蜜」言葉の提唱等

2019年度　「令」新元号「令和」新たな希望を感じた一年・万葉集からの出展等

2018年度　「災」北海道・大阪・島根の地震・西日本豪雨・大型台風・記録的猛暑等

2017年度　「北」北朝鮮のミサイル北海道沖落下・九州北部の豪雨等

2016年度　「金」リオ五輪に沸き・東京五輪に希望を託した・政治と金問題等

2015年度　「安」安全保障関連法案審議で与野党対決・世界で頻発するテロ事件・異常気象等

2014年度　「税」消費税率が17年ぶりに10%に引き上げられ等

2013年度　「輪」日本中が「輪」になって喚起に沸いた・人とのつながりの輪を感じた等

2012年度　「金」金に関する天文現象の当たり年・数多くの金字塔が打ち立てられた等

2011年度　「絆」東日本大震災等により身近でかけがえのない人との絆を改めて感じた等

！！2023年読者が選んだ国内10大ニュース！！

第一位　WBC、日本が14年ぶり優勝
第二位　大谷翔平、米大リーグで本塁打王
第三位　ジャニーズ事務所、性加害認め謝罪
第四位　将棋の藤井聡太竜王が史上初の八冠
第五位　阪神38年ぶり日本一
第六位　闇バイト強盗、指示役「ルフィ」ら逮捕
第七位　新型コロナが「5類」へ移行
第八位　ビッグモーターが保険金不正請求
第九位　記録的猛暑、夏の平均気温過去最高
第十位　福島第一原発の処理水放出開始

！１過去5年間のトップ3

2022年
第一位　安倍元首相が撃たれ死亡、9月に国葬
第二位　サッカーW杯で日本代表熱戦
第三位　知床観光船沈没事故

2021年
第一位　大谷翔平、メジャーMVPに
第二位　東京五輪、日本は史上最多の58メダル
第三位　新型コロナワクチン接種開始

2020年
第一位　新型コロナ感染拡大、緊急事態宣言発令
第二位　東京五輪・パラリンピックが延期に
第三位　菅首相誕生、新内閣が発足

2019年
第一位　天皇陛下が即位。「令和」に改元
第二位　ラグビW杯日本大会開幕、日本8強
第三位　京都アニメーション放火。36人死亡

2018年
第一位　平昌五輪で日本は冬季最多13メダル。フィギュア・羽生結弦は連覇
第二位　西日本豪雨、死者220人超
第三位　日大アメフト部選手が危険タックル。スポーツ界で不祥事相次ぐ

（2023年12月23日・読売新聞朝刊掲載記事より）

！！第100回　箱根駅伝

まさかの　第13位　残念！！

1月2日（火）・3日（水）東京箱根間往復大学駅伝競走が行われた。昨年総合第2位の母校は100回記念大会での総合優勝をめざして練習を重ねて臨みました。

関東陸連からの沿道による応援規制がコロナ感染症の蔓延防止・歩行者・近隣住民への配慮などによりのぼり旗・小旗による応援が出来なくなりました。こうした中、声援のみによる寂しい応援となりました。

このような状況下で、母校の選手が年末近くに集団で風邪をひき、一時は出場辞退をも考えていたが、選手たちの熱き要望により藤原監督の苦渋の決断により出場したとの話であった。

第一区から大きく出遅れてしまい、その後も挽回できず、往路は13位となりました。復路は一斉スタートで6区の山下りを浦田優斗選手（3年）の頑張りと7区の吉居駿恭選手（2年）が兄吉居大和の給水応援もあり、見た目順位では5人を抜き歴代4位のタイムで襷リレーを行ったが、8区以降は風邪の影響もあり実力が発揮できず、残念ながら総合13位とシード権を失う結果であった。

10月の立川駐屯地での予選会では1位で通過し、本番である来年の箱根駅伝での総合優勝を是非目指してほしいと思います。

復路（稲毛神社前）通過後は場所を移動して、テレビ・ラジオを聴きながら参加者で新宴会を実施しました。記：岩渕義昭



1月２日往路　川崎郵便局前にて和田光広氏（2004年卒）が新規入会



1月3日復路　稲毛神社前にて

事務局便り

夏本番となりました。

総会・車椅子贈呈・学術講演会・懇親会等５年振り盛大に開催された。対面はベスト。

会創設から事務局を担当していた岩渕義昭事務局長が勇退し吉村猛彦氏にバトンタッチ。岩渕氏の英断と長年の苦労に大賛辞を贈ります。今後は大所高所からご指導願います。

会報３８号は事務局長交替がありましたが何とか皆様にお届けすることが出来ました。皆さん方のご協力に感謝です。ビッグニュース！！一龍齋貞奈講談師が当川崎白門会に役員として新規入会！！！二つ目３年目人気上昇中！スポーツばかりではなく芸能関連にもぜひ応援を！

現在ホームページ掲載準備中。

コロナ感染症は第五類に移行したが、コロナそのものがなくなったわけではないので、各自感染症対策を講じて各種行事等に積極的なご参加を期待しています。お互いに健康第一で頑張りましょう！！！

（松木）

■　編集後記

▼「かわさき白門」第３８号が脱稿できほっとしています。これまで会報発行にご尽力頂いた岩渕義昭前事務局長が体調を損ね急遽新事務長吉村猛彦氏にバトンタッチし松木支部長、安岡幹事長のご苦労を頂き発行に漕ぎ着けることが出来ました▼“持続は力”と申します。これからは新しい体制で発行が続けられ、より一層充実した内容の機関紙・会報がお届けできるように努力してまいります▼それには会員皆様のご協力を頂かなければなりません。どうか身の回りで知り得た貴重な情報を事務局までお届けくださるようお願い申し上げます▼これからは川崎白門支部単独でなく近隣の地域支部や“りんごの会”“日華友好会支部”“川崎の発展を考える会”等々との交流を深め「川崎と共に歩む」支部として貢献していきたいと思います。（森山）